

ほーめっと（戸塚区在宅療養連絡会） 主催 研修の報告

平成30年2月28日（木）、戸塚区役所 多目的ホールにて、ほーめっと（戸塚区在宅療養連絡会）主催の定例会「がん患者さんの口腔ケア～化学療法中から看取りまで～」を開催いたしました。



向山歯科口腔外科部長をリーダーに小尾緩和ケア内科部長、大坪摂食・嚥下看護認定看護師、上田がん性疼痛看護認定看護師、黒岩薬剤師、林薬剤師、小野寺歯科衛生士、植木言語聴覚士、奥水管理栄養士、小林管理栄養士、渡辺退院支援看護師、相談室渡邊でチームを結成し、西区、磯子区、中区に続き戸塚区で今年度4回目の研修を行いました。

歯科医師、医師、薬剤師、看護師、言語聴覚士、歯科衛生士、ケアマネージャー、介護福祉士、薬学生、区役所職員など57名と多職種の皆様に参加して頂きました。



この研修は、笹川記念保健協力財団 緩和ケアにおける研究助成で開催しています。また、株式会社ヘルシーネットワーク/ヘルシーフード株式会社 四井 宏一さん、雪印ビーンスターク株式会社の山本 崇さん、ウェルテック株式会社 森 貴裕さんのご協力で、補助食品やとろみ食の試食体験や口腔ケアグッズのサンプルを提供させて頂きました。



司会は、永年訪問歯科診療を行い、地域連携でご活躍されている
石川歯科医院 院長 石川茂樹先生です。



がんと診断を受けてから看取りまで、1人の患者さんのストーリーを紹介しました。適切な時期に口腔ケアサポートチームと緩和ケアチームが関わりながら治療やケア方法、薬剤、意思決定などについて支えていることをお話しました。途中、栄養補助食品やとろみ食の試食をして頂き、感想をお聞きしました。

質疑応答では、「栄養補助食品は、何故甘いものが多いのか、塩味のものはありますか。」

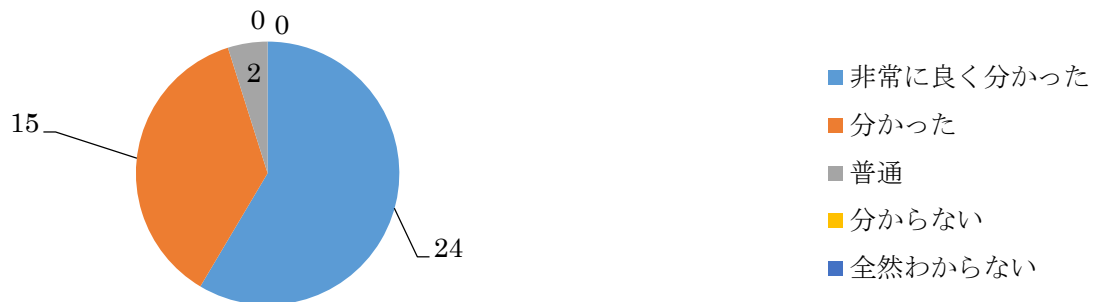
「以前、口内炎による痛みがあり、食事が取れない利用者さんがいました。食べられる方法はありますか。」「カンジダに有効な薬剤を教えてください。」などのご質問があり、活発な意見交換ができました。

雪で延期などのトラブルもありましたが、戸塚区の介護・医療チームのアットホームな雰囲気の中、楽しい研修を開催することができ、ほーめっと（戸塚区在宅療養連絡会）代表 我妻さんをはじめ皆様に感謝致します。

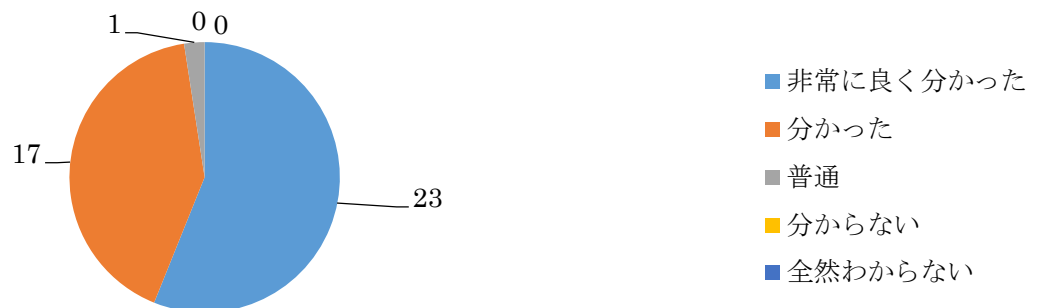
2/28 がん患者さんの口腔ケア～化学療法中から看取りまで～（戸塚区）
アンケート結果

回答率 71.9%

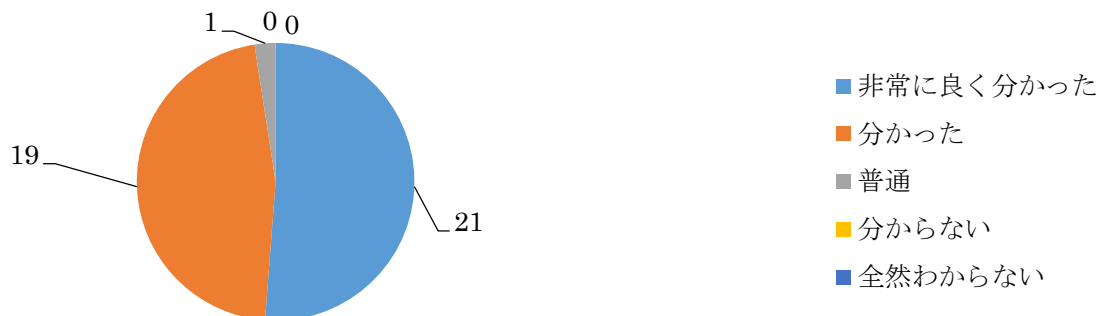
1. がん治療における口腔ケアの重要性が分かりましたか？



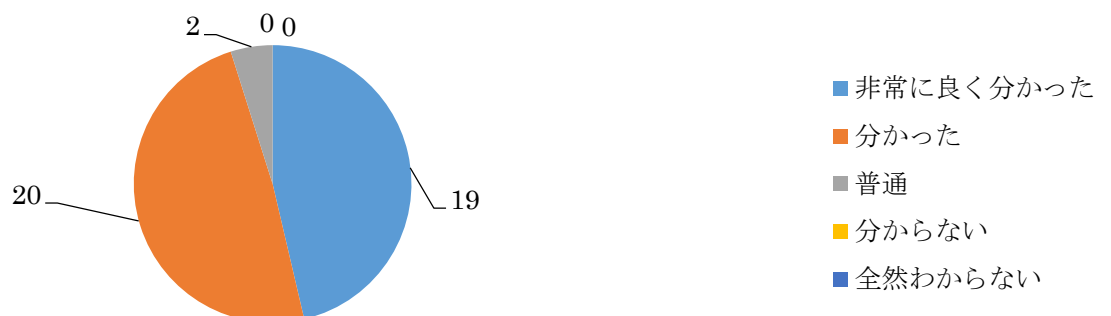
2. がん治療において薬剤が色々な影響を及ぼすことがわかりましたか？



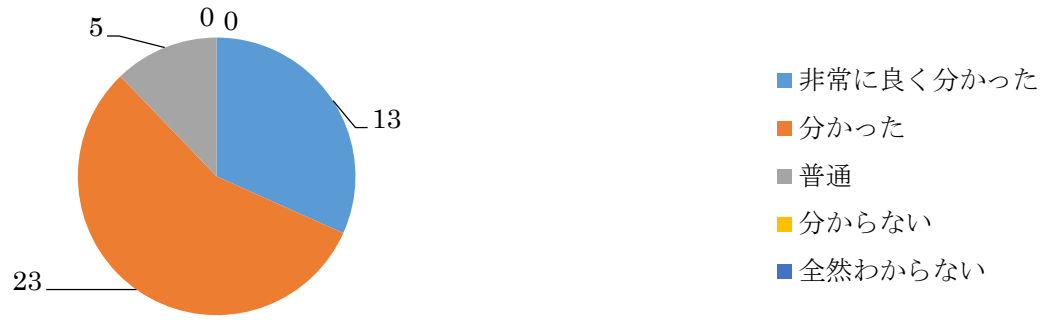
3. がん治療における緩和医療の取り組みについて分かりましたか？



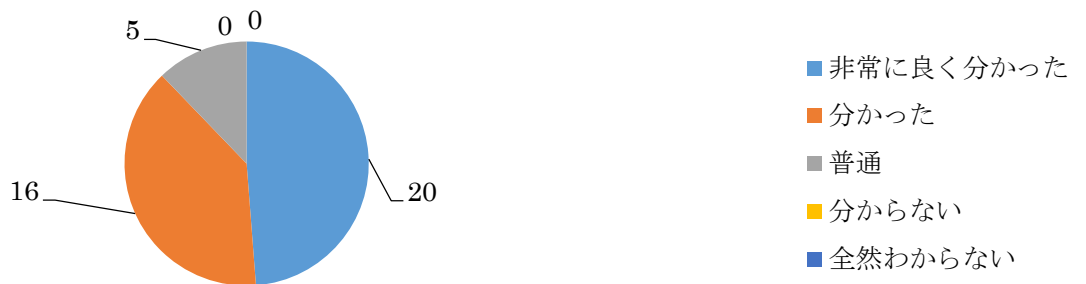
4 飲み込みについて分かりましたか？



5 がん治療期から終末期にかけての食事調整についてわかりましたか？



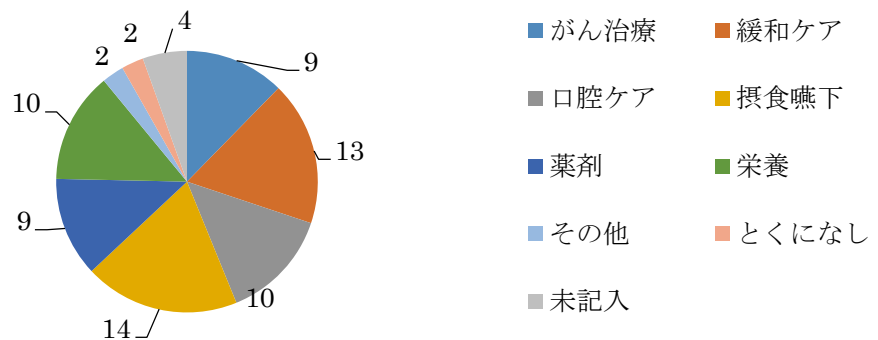
6 今回1人の患者さんの発症から看取りまでの事例を通した研修会は理解しやすかったですか？



7 明日からの利用者への介護やケアプラン作成などに役立ちますか？



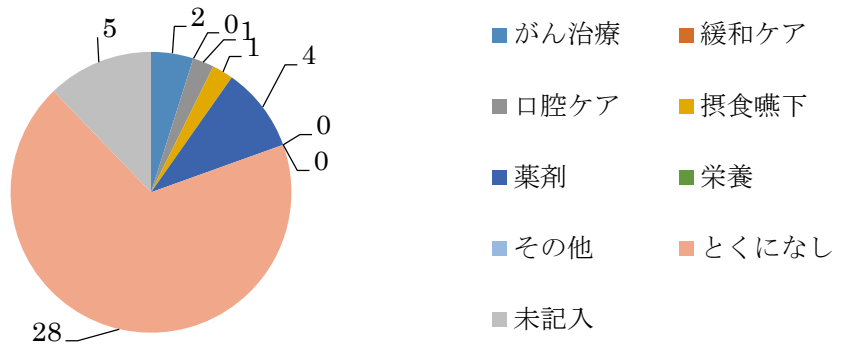
8 今回の研修についてもっと知りたいことはありますか？



その他

- ・退院支援、市内の医院との連携について。
- ・意思決定支援。

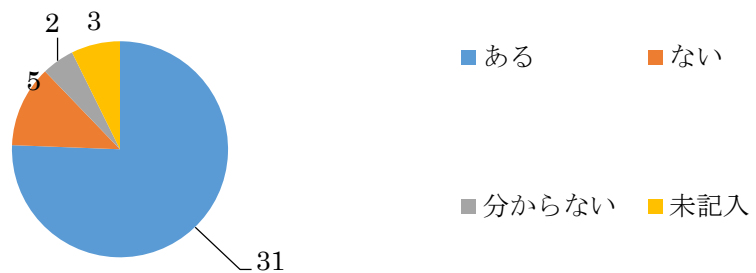
9 今回の研修の中で分かりにくかったことはありますか？



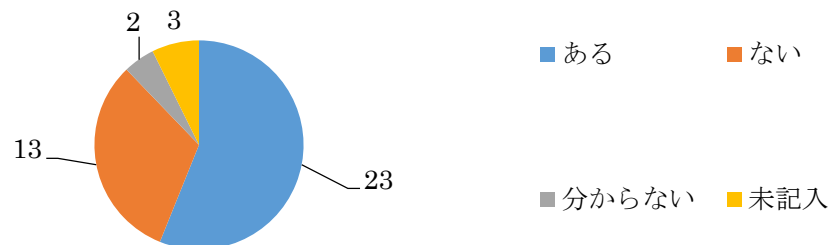
その他

・分かりにくいと言うよりポイントを決めて欲しかった。

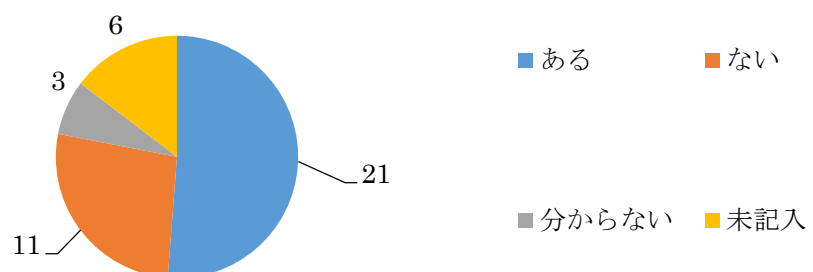
10 がん患者さんを担当したことがありますか？



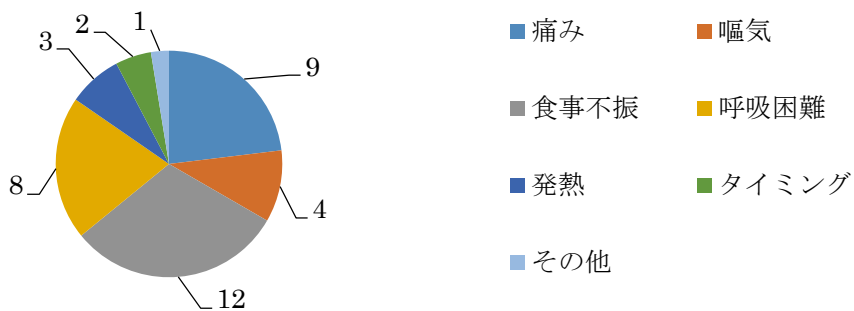
11 がん終末期の患者さんを担当したことがありますか？



12 がん終末期の患者さんで困った経験はありますか？



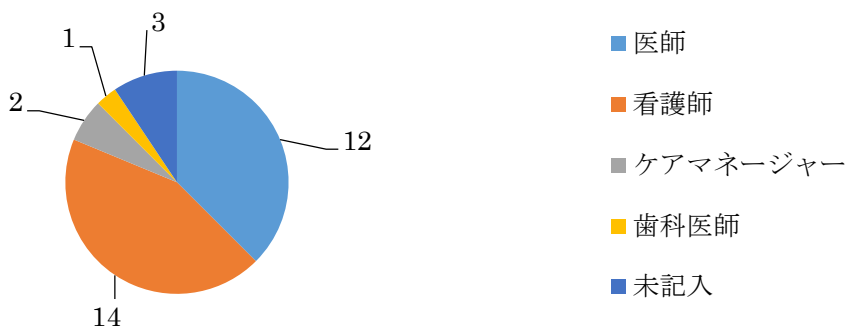
12-1 困った理由



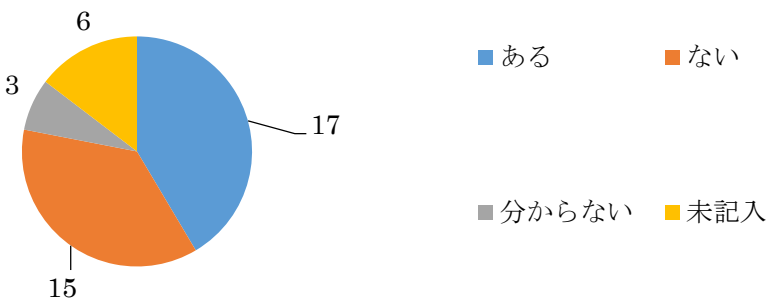
その他

- ・怒り。
- ・ないことが問題だと思っている。

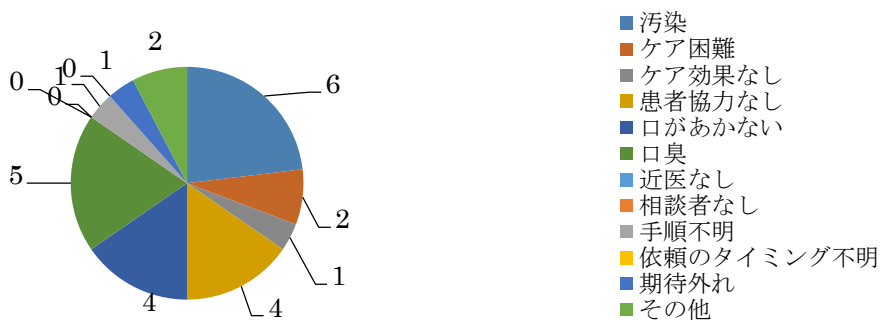
12-1 相談した職種



13 がん終末期の患者さんの口のトラブルで困った経験。



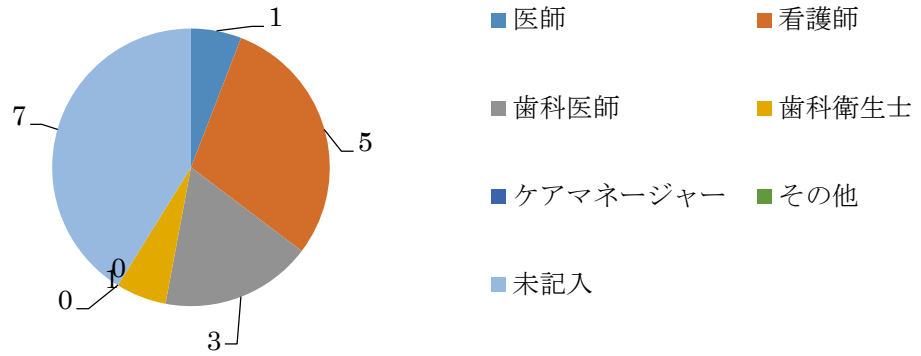
13-1 困った理由



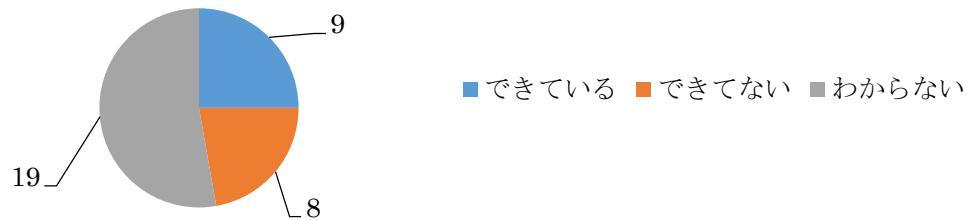
その他

- ・家族の協力、理解が得られない。
- ・信頼できる歯科医師がいるので困らない。
- ・病院と在宅の連携。

1 3 - 2 相談した職種



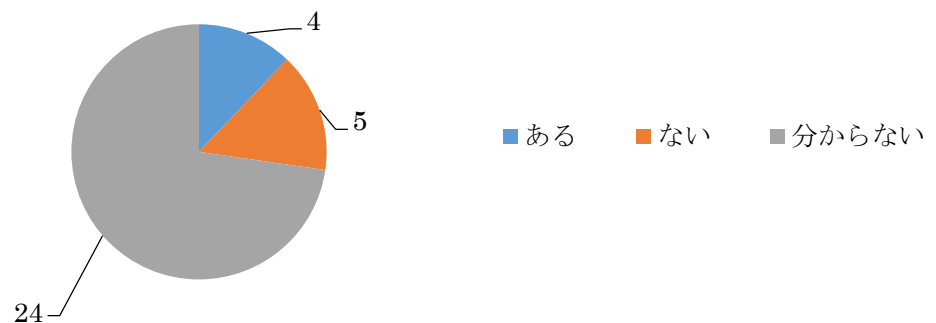
14 終末期患者さんにおいて歯科と有効な連携は出来ていると思いますか・



1 4 - 1 出来てない理由

- ・今までそこまでの気づきが出来ていなかったなので今後は連携していきたい。
- ・どのタイミングで歯科と連携して良いか分からなかったのと、必要性についてよく理解していなかった為。
- ・終末期の患者さんの予後は短い。口臭まではいっていない気がする。
- ・どれほど必要性を感じているか?ということになると思います。
- ・看取り期間が短い。
- ・どのタイミングでどんな関わりをして頂けるか分かりません。

1 5 がん治療期から終末期にかけて地域で力を入れていることはありますか?



1 5 - 2 力を入れている理由

- ・地域医療連携との連携。
- ・往診医が少ない現状があるため、在宅の看取りをしにくい。
- ・医療介護関係者の人材育成研修。
- ・<地域>となるとなかなか難しい。地域向けの研修があるなら周知をしてもらえたと思う。
- ・かけはしとの連携。
- ・往診医、訪問看護との連携、情報提供。

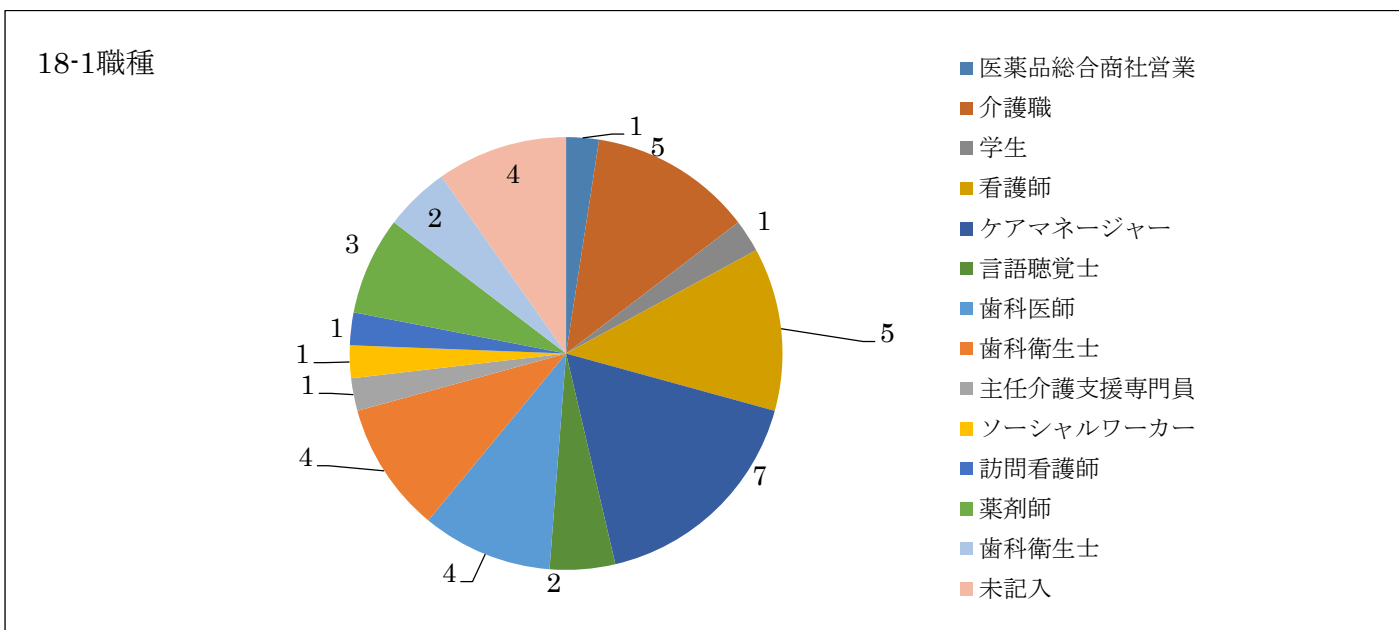
- ・多職種連携で医科と歯科で情報共有できている。近くの病院の地域連携からの連絡あり。飲み込み悪くなったら、歯科にVE 依頼 etc. 医師より各部署へ連絡がいく。
- ・往診医、訪問看護師。

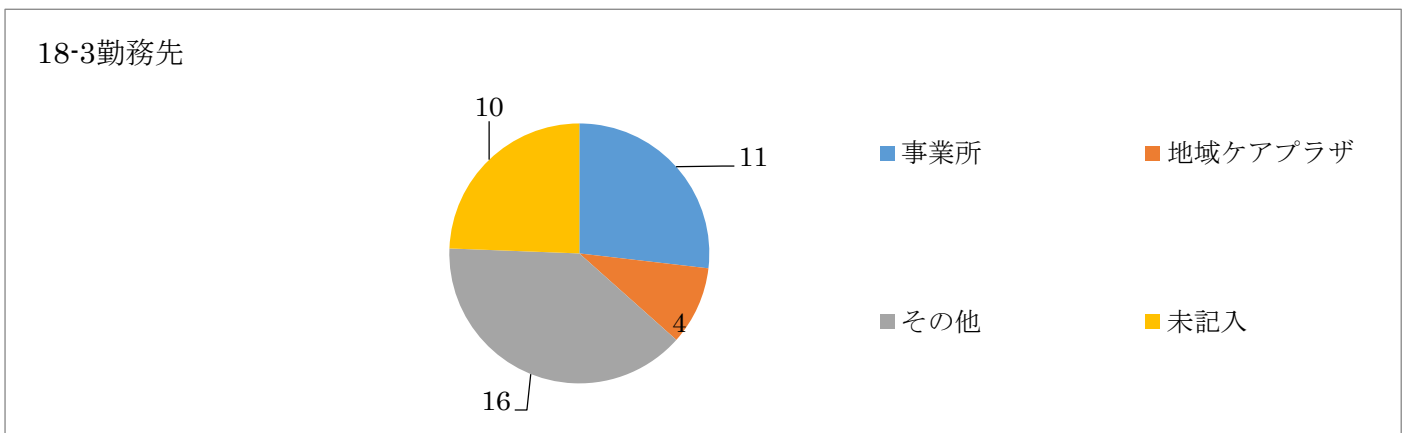
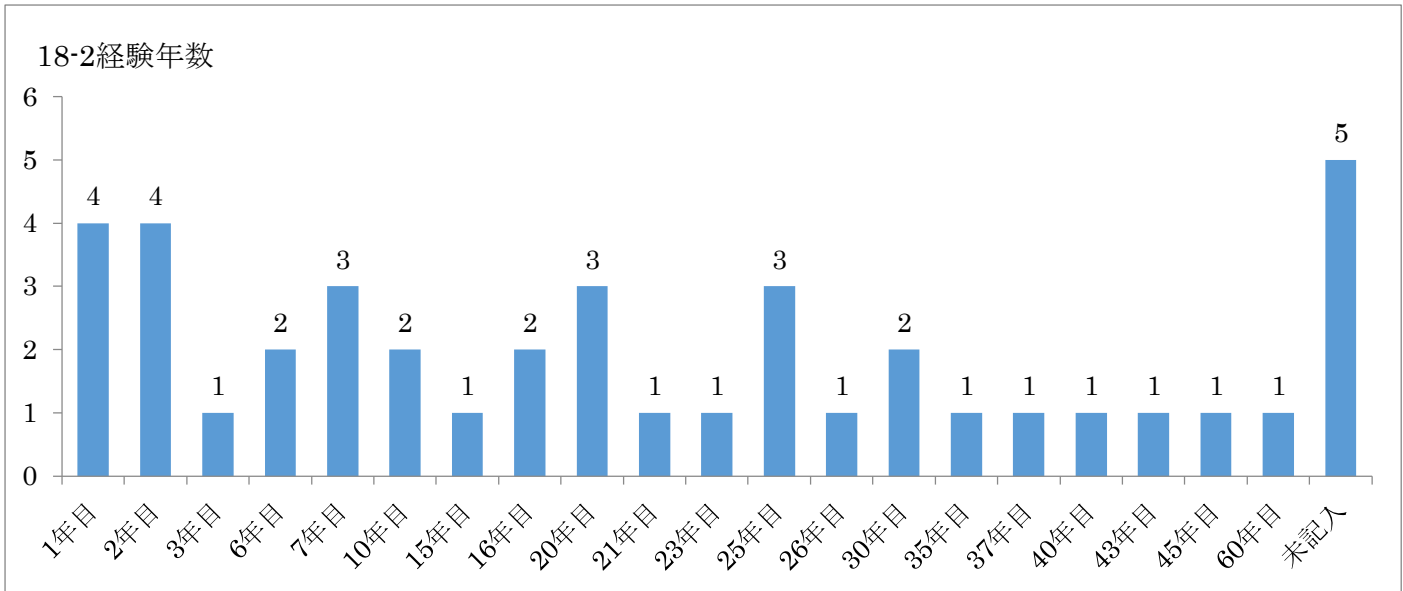
16 改善してほしい事

- ・パワポだけでなく、大切なところは資料も入れて欲しかった。書き写すのは大変でした。
- ・とても分かりやすかったです。
- ・専門職を相手にしている為かスライドのスピードが速いと感じました。
- ・もう少し口腔ケアの内容を知りたいです。

17 その他コメント

- ・ありがとうございました。
- ・乾燥対策等口腔ケアをケアプランに入れたいと思います。ありがとうございました。
- ・口腔ケアの内容に比べ薬剤の内容が多いように感じました。
- ・口腔状況は、健康状態に関わると知り、改めて利用者の口腔状況の変化等気をつけていきたいと考えます。
- ・このような研修会を沢山開催して下さい。
- ・今回とてもいい研修会をありがとうございました。物語的に色々な方との関わり分担でお話して頂き、とても分かりやすかったですと思います。
- ・事例を上げて頂き分かりやすい説明ありがとうございました。連携を取りながら皆様が熱心に対応されているということが分かりました。
- ・とてもよかったです。またの機会でコラボできると良いです。
- ・とても分かりやすく勉強になりました。
- ・とても分かりやすかったです。
- ・本日はご講演ありがとうございました。歯科領域に関して大変勉強になりました。





その他

開業医	1
区役所	1
病院	7
小規模多機能	2
調剤薬局	2
訪問看護ステーション	2
未記入	1